

令和3年度議会改革に関する行動計画の進捗状況について

令和4年3月31日現在

行動計画の項目	令和3年度の実施結果・検討結果
<p>1 議会基本条例に基づく議会運営</p>	<p>○令和3年5月24日（第1回議会改革推進会議）に、議会改革に関する行動計画を策定した。</p>
<p>2 住民との情報共有の推進</p> <p>(1) 議会広報の充実</p> <p>議会の活動を広く知ってもらうため、昨年度の試行発行で評判の良かった雑誌型広報紙を年1回発行し、公民館やコミュニティセンター、図書館等、県内の主要施設に配架するほか、議会ホームページにも掲載するなど、なるべく多くの県民の目に触れるようにする。</p> <p>また、新たに選挙権を有することとなる生徒や学生に対する主権者教育を推進するため県内高校生に広報紙を配布するほか、生徒等の政治参加意識を向上するため、議員との座談会等の実施について検討する。</p> <p>さらに、議会ホームページのPRを行うため、SNS等を活用したプッシュ型広告を配信し、併せて議会広報や議会活動についてWEBにおけるアンケート調査を行うなど、引き続き次年度以降の広報のあり方を検討する。</p>	<p>○令和3年6月に雑誌型の議会広報紙「TOYAMAジャーナル創刊号」を発行し、県議会HPに掲載した。</p> <p>配布先…県内高等学校、公民館・コミュニティセンター等</p> <p>配付部数…約42,500部</p> <p>○主権者教育の推進として</p> <p>①高校生への議会広報紙の配付</p> <p>②高校生との意見交換会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 高校生とやま県議会（R3.8.10） ・第2回 高校生とやま県議会（R3.10.21） <p>③高等学校での「出前講座」の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1回 荒井学園新川高等学校（R3.10.20） ・第2回 荒井学園高岡向陵高等学校（R4.2.8） <p>④「富山県青年議会」合同学習会への参加（R3.8.21）等を行った。</p> <p>○インターネットの各種媒体を使ったプッシュ型の広告を行い、県議会HPや掲載の広報紙をPRするとともに、広報紙についてWEBアンケート調査を実施した。</p> <p>アンケート調査期間…R3.6.14～8.31</p> <p>回答件数…125件</p> <p>☆令和4年度においても、議会広報紙を年1回発行するほか、主権者教育としての出前講座の対象校を県立高校まで広げ、実施を検討することとした。</p> <p><R4 予算> 議会広報紙発行・広告・アンケートの実施に係る経費 約480万円</p>

行動計画の項目	令和3年度の実施結果・検討結果																				
<p>(2) ソーシャルメディア利用等による 情報発信</p> <p>常任委員会の録画を試行配信し、県民の声も聴きながら、費用対効果も踏まえ委員会の運営について引き続き検討する。</p>	<p>○令和2年度に未実施であった教育警務、地方創生産業、県土整備農林水産委員会の録画配信を試行した。</p> <table border="1" data-bbox="750 288 1534 544"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>委員会</th> <th>開催日</th> <th>集計期間</th> <th>視聴件数 (1日当たり)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>県土整備 農林水産</td> <td>6/8(火)</td> <td>6/9～9/7(91日間)</td> <td>234件(2.6件)</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>教育警務</td> <td>6/11(金)</td> <td>6/14～9/7(86日間)</td> <td>123件(1.4件)</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>地方創生 産業</td> <td>9/7(火)</td> <td>9/9～11/22(75日間)</td> <td>124件(1.7件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>☆令和4年11月から全常任委員会の録画配信を実施することとし、併せて令和4年3月に委員会条例の改正を行い、令和4年6月定例会から委員会の傍聴を原則自由化することとした。 (撮影、録音等は委員長の許可が必要)</p> <p><R4 予算> 録画配信に要する経費(機器リース料等) 約120万円</p>	区分	委員会	開催日	集計期間	視聴件数 (1日当たり)	第1回	県土整備 農林水産	6/8(火)	6/9～9/7(91日間)	234件(2.6件)	第2回	教育警務	6/11(金)	6/14～9/7(86日間)	123件(1.4件)	第3回	地方創生 産業	9/7(火)	9/9～11/22(75日間)	124件(1.7件)
区分	委員会	開催日	集計期間	視聴件数 (1日当たり)																	
第1回	県土整備 農林水産	6/8(火)	6/9～9/7(91日間)	234件(2.6件)																	
第2回	教育警務	6/11(金)	6/14～9/7(86日間)	123件(1.4件)																	
第3回	地方創生 産業	9/7(火)	9/9～11/22(75日間)	124件(1.7件)																	
<p>3 住民参加の取り組み</p> <p>政策テーマを設定し、議会や委員会の傍聴、議員との意見交換を実施する。</p> <p>議会報告会については、引き続きあり方等を議論し、開催を検討する。</p>	<p>○高校生との意見交換会の実施(再掲)</p> <p>○高等学校での「出前講座」の実施(再掲)</p> <p>○「富山県青年議会」合同学習会への参加(再掲)</p>																				
<p>4 新たな機能強化の取り組み</p> <p>(1) 議会におけるITの活用の検討</p> <p>ペーパーレス化を目的としたタブレット端末等を導入し、議長の下に設置したIT活用検討委員会において、議事運営におけるITの具体的な活用を検討する。</p>	<p>○IT活用検討委員会を設置(R3.4.19)し、議会におけるIT活用について協議、検討を行い、タブレット端末の試行導入に向けた基本指針の策定等を行った。(R4.3)</p> <p>○タブレット端末及び大会議室に資料投影用デジタルサイネージを導入した。(R4.3)</p> <p>☆令和4年6月定例会からタブレット端末を活用した議会運営を試行、また、デジタルサイネージを用いた予算特別委員会を実施することとした。(配付資料の削減(→削減量の見える化)、資料編綴・配付業務の効率化)</p>																				

行動計画の項目	令和3年度の実施結果・検討結果
<p>(2) 危機管理対応</p> <p>令和元年度に作成した「富山県議会危機管理対応マニュアル」に基づき議場で行う避難誘導訓練等を実施するほか、備蓄の必要性などについて検討する。</p>	<p>○「富山県議会議員緊急連絡網（メーリングリスト）」の送受信テストを実施した。(R3. 7. 1, 5, 15)</p> <p>○「富山県議会危機管理対応マニュアル」に基づき、議場・傍聴席からの避難訓練を実施した。(R3. 11. 30)</p> <p>(実施後、アンケート調査を実施)</p> <p>☆次年度以降もメール送受信テスト及び避難訓練を継続的に実施し、課題を整理・検討することとした。</p>
<p>(3) 仕事と介護、育児との両立・推進</p> <p>仕事と介護や育児との両立を推進するため、議会における IT の活用の検討に併せ、将来的なオンライン委員会の実施を可能とした場合の対応等について研究する。</p>	<p>☆議会における IT の活用において、オンライン委員会の開催について引き続き研究することとした。</p>
<p>5 その他</p> <p>要綱に基づく委員会、協議会であって、類似する委員会等があるもの、開催実績の少ないものについては、再編・集約や発展的解消も視野に入れて検討する。</p>	<p>○提出予定議案協議会のあり方について各党派に対し意見を聴取し協議、検討した結果、現状どおりとなった。</p> <p>○委員会へのマイボトル持込みや、鉛筆等の机上配付の取止めを試行的に実施し、令和4年度当初の正副委員長会議において決定の上、本格実施することとした。(事務局による水の配置を廃止し、議会運営の効率化を図る)</p> <p>○意見書の審議について、議会運営の効率化や傍聴者等へのわかりやすい議会運営について協議、検討した結果、議員による提案理由説明を実施し、職員の意見書朗読を廃止することとした。</p> <p>○議案書及び議事録（議事録検索システム掲載までの速報版）を議会ホームページへ掲載することとした。(県民の利便性の向上を図る)</p>